

観 観 産 第 233 号
令和 3 年 12 月 13 日

一般社団法人日本旅館協会会長 殿

観光庁観光産業課長

年末年始におけるテロ対策の徹底について

国土交通省では、これまでも国民生活の「安全・安心」を確保する観点から、最重要課題の一つとしてテロ対策の強化・徹底に取り組んでいるところですが、本年は鉄道車内における刃物を用いた傷害事件が複数発生したことから、改めて旅客の安全確保に万全を期す必要があります。

また、年末年始（令和3年12月10日～令和4年1月10日）においては、輸送需要が集中して発生するとともに、行事、催物等に多数の人が集まると予想されます。

貴団体におかれましては、この機会に改めて、下記テロ対策についてその徹底を図る旨、会員に対し周知方よろしくお願いいたします。

記

○テロ対策の徹底内容

1. 宿泊者名簿への正確な記載

特に当該宿泊者が日本国内に住所を有しない外国人である場合には、その者の国籍、旅券番号の併記及び旅券の写しの保存

2. 捜査機関から宿泊情報の提供について要請があった場合の協力の実施

3. 不審者等発見のために施設内外の巡回・点検の実施

4. 事件・事故発生時の連絡・救助体制の再確認・周知及び訓練の実施

関係機関の連絡先一覧、命令系統と従業員の任務分担等の再確認